

10月28日：売り圧力が高まる中で、VN指数は1000ポイントを超えられず

VN指数は月曜日に、午後の取引で売り圧力が高まったことから、1000ポイントを試すことはできなかった。

VN指数は0.01%下落し996.48ポイントで取引を終えた。

出来高は1億8400万株で売買代金は3.75兆ドンであった。

同指数は先週0.74%ほど上昇していた。

サイゴンビール（SAB）、ベトナム投資開発銀行（BID）、ペトロベトナムガス（GAS）、ビナミルク（VNM）、ベティンバンク（CTG）などの大型株を中心に午前中は上昇していた。999ポイントまで上昇する場面があった。

しかしながら、午後に入ってから、ベトコムバンク（VCB）、ビナミルク（VNM）、ノバランド（NVL）、軍隊銀行（MBB）などが指数を押し下げた。

BIDV証券によると、多くの大型株が決算を発表する中で調整をしていたとのことだった。

アジア株は、米中貿易交渉の進展によって上昇が続いていた。月曜日の引け時点で、MSCIアジア太平洋指数は0.085%上昇し517.712ポイントで8月初め以来の高値を付けていた。

上海総合指数も0.85%上昇し2980.08ポイントで取引を終えた。

ホンコンハンセン指数も0.84%上昇し26891.26ポイントで取引を終えた。

日経225指数も0.3%上昇し22867.27ポイントで取引を終え、年初来高値を更新した。

米中貿易は改善を見せている。金曜日に行われた電話会議で、取引が終わりに近づいているということを双方が語った。

米国のトランプ大統領は来月に中国で行われるサミットで習近平氏と貿易問題に対する署名を結ぶことについて期待していると発言した。

バオベト証券によると、長く続いた米中の貿易戦争に関する対話は、2 大大国を中心に世界経済へと大きな影響を与えた。貿易戦争は不安心理と不透明さを引き起こした。

ビジネス環境では、生産計画が保守的になっているため、もしも取引に署名がなされたら、生産体制とビジネス活動に企業はより積極的になると同社は予想した。

外国人投資家はホーチミン取引所で 151.6 億ドンの買い越し。FLC ファロス建設 (ROS)、フータイ (PTB)、ホアファットグループ (HPG) などを買った。ハノイ取引所では売り越しだった。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.31% 上昇し 105.04 ポイントで取引を終えた。

同指数は先週 0.73% 下落していた。

VN 指数は 985-1000 ポイントのレンジで上下すると予想される。第三四半期決算発表が本格化しており、市場は上昇要因を探していると同証券は語った。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。